



女子職員からお祝いの花束を贈られる佐々木市長

## ふるさとおこしは人づくりから 佐々木市長初登庁 21世紀市民会議を始動

市長リコール(解職)に伴う五所川原市長選挙の投票が六月十八日行われ、即日開票の結果、無所属で元職の佐々木榮造氏(68)が無所属で前県議の櫛引留吉氏(63)、無所属で県公営企業局長を退職した太田明氏(58)、無所属で前県議の浅川勇氏(59)、共産党の前市議工藤善司氏(61)を破り、十二年ぶりの返り咲きを果たしました。投票率は八二・四八%と、前回(八四・九九%)を若干下回りました。

返り咲きを果たした佐々木市長は十九日、職員の手で迎えられながら登庁、女子職員からお祝いの花束を贈られました。

このあと佐々木市長は、岩淵嘉治美市選挙管理委員会委員長から当選証書を受けます。

佐々木市長は「ふるさと

おこしは人づくりからを基本理念に、市民総参加の二十一世紀市民会議を早期に始動させたい。また、四全総を背景として、行政、交通、都市計画等の全面的な見直しをして、長期・中期・短期計画を組み合わせた市の半世紀計画を策定し、特に生活、健康、教育、福祉の四生涯政策の実現に努め、五万市民の幸せのために全力を尽くしたい」と抱負を述べました。

### 市長選開票結果

当一、二九〇 佐々木榮造	有権者数	三六、八九四
七、五二四 櫛引留吉	投票者数	三〇、四三二
五、九五二 太田 明	棄権者数	六、四六二
四、九八九 浅川 勇	投票率	八二・四八%
四九五 工藤善司		

平成元年

### 市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

No.690

# 7-1

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。  
わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切に、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

# 「けよう立ち直り るくする運動」月間です

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。次代を担う少年を非行から守り、非行に陥った少年の立ち直りを助けるため、地域に理解と協力の輪を広げましょう。

### 第39回

「社会を明るくする運動」



としてください。

◎万引き少年の推移…下表のとおり、昭和六十三年中における万引き少年の補導人員は一千六百二十七人で、五十八年、五十五年に次いで三番目となっています。

総数に占める中・高校生の割合は毎年八〇割前後で推移しており、近年特に高校生が増加が目立ちます。

◎万引き少年の実態調査から(昨年九月から十月までに補導した少年百九十七人に聞いた結果をまとめたものです)

○男女別：男子六〇・九割、女子三九・一割

○小・中・高校生別：中学生四四・七割、高校生四三・六割、小学生一一・

七割

○年齢別：四割が十四歳から十五歳

○曜日別：日曜日(祭日)、土曜日が約半数

○時間帯別：十四時から十八時に集中

○場所別：圧倒的に多いデパート、スーパー

○直接の動機：買うより得四六・二割、どうしても欲しくて二三・八割、店員がいらない一二・二割、ストレス等の解消六・六割、スリル好奇心五・六割、その他五・六割

○共犯関係：共犯の半数はクラスメート

○被害品の種類：カセットテープ類一四・九割、化粧品類二・九割、衣類、日用雑貨類各九・三割、

文房具類八割、菓子類六割、その他三九・八割で高校生は男女とも化粧品がトップとなっています。

○親等との会話：万引きについて親等との会話が全くないが約半数

○親等との会話：万引きについて親等との会話が全くないが約半数

万引きをさせないために、家庭では

家庭は親と子のふれ合い

の場です。わが子を非行に走らせないために、今から次のことをはじめてみませんか。

一、子供を放任しない。

二、親としての権威を失わないように。

三、子を親を写す鏡であることを忘れないように。

四、親子の対話を。

五、善悪のけじめをつけさせる。

六、子どもを甘やかさない。

七、小さい時からしつけを怠らない。

八、二つ叱って三つほめる心がけを。

九、子供に過度の期待をかけない。

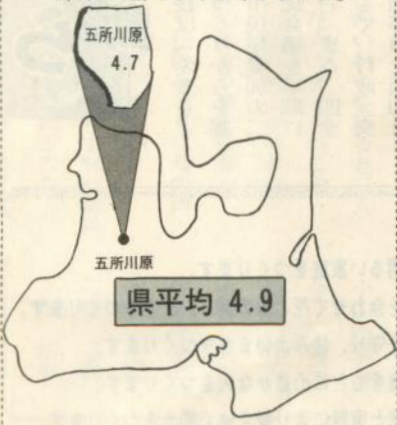
十、子どもにも目標を持たせることを忘れない。

### ●●●万引き少年の推移●●●

年度区分	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
小学生	194	290	242	209	205	160	171	167	106	146
中学生	535	726	767	732	963	813	801	721	754	761
高校生	501	618	468	430	537	426	375	416	549	614
その他	135	138	93	92	110	93	84	75	84	106
総数	1,365	1,772	1,570	1,463	1,815	1,492	1,431	1,379	1,493	1,627

### 居住地別人口比

●63年中に補導した万引き少年を居住地町村別の少年人口(6~19歳)1,000人当たりでみてみました。





▲街頭広報活動

# 助行非防ごう

## 毎年7月は“社会を明

「存じか  
ごすで」

### 少年たちの非行を防ぎ 立ち直りを助けるBBS運動

「BBS運動」をご存じですか。これは、家庭環境や友人関係などが原因で非行に陥った少年や、非行に陥りそうな少年に、若者たちが兄や姉、あるいはよい友達として接していくボランティア活動です。

BBS運動は、“Big Brothers and Sisters Movement”の略で、一九〇四年にニューヨークで始まりました。増加する不良少年を、施設に収容するだけでは問題の解決にならないと考えた人々の奉仕活動が、この運動の起りです。そして、一人が一人ずつ少年の兄のように接し、更生を助けるようにしました。これが、ワンマン・ワンボーイ」というこの運動の基本姿勢で、今日まで続いています。

#### ◎運動に参加しよう

現在BBS運動の会員は、年齢が十八歳から三十五歳くらいまでの人が、約六千

八百人います。全国に五百六十四か所ある地区会に所属し、活動しています。報酬はありませんし、余暇を提供することにもなるので、会員への負担は大きいかもしれません。また、人ひとりの更生の手助けをするわけですから、それ相応の苦労が必要となります。

毎年七月は、犯罪のない明るい社会を築くことを目的とした「社会を明るくする運動」が実施されます。これを機会に、彼らの手助けをしたいと思っている方は、ぜひBBS運動に参加してみませんか。職業・性別・学歴等は問いません。

#### ◎問い合わせ先

神康人さん(市水道事業所内 ☎349-111番)へどうぞ。

#### ◎BBS運動の四つの柱

◎ともだち活動：少年たちと一対一で、互いに信頼できる付き合いをしながら、立ち直りを助ける。

#### ○グループワーク：BBS

の会員と少年がグループになって、スポーツやハイキングなどを楽しみながら、共感を得る。

○研さん活動：会員が、いろいろな活動を実践するのに必要な知識や技術を習得する。

○非行防止活動：非行に陥った少年の更生に力を貸すだけでなく、非行を起させないような社会をつくるための活動。

## 非行防止にご協力を！



市長 山内清祐さん

近年、時代の進展に伴い犯罪も年々増加の一途をたどり、凶悪犯等の増加には目をみはるものがあります。特に、犯罪は低年齢化が進み、女子の非行も目立ってきています。

青少年の非行防止と一般の犯罪の根絶に市民の皆さま

んのご理解とご協力をお願いします。

「第三十九回社会を明るくする市民集会及び街頭パレード」が関係団体の協力を得て七月七日、午前十時から市役所前のお祭り広場で開催されますので、市民の皆さん多数のご参加をお願いいたします。



“社会を明るくする運動”シンボルマーク

## BBS運動に参加を！



地区長 原会さん  
五所川原会  
神康人さん

方BBS連盟、県BBS連盟、地区会等の主催する研修会があり、会員が活動するのに必要な知識や技術の習得に努めています。

BBS運動の中心となる活動は、ともだち活動です。これは、少年と会員が互いに信頼しあえる「ともだち」になることから出発し、ともだちづきあいを通して、少年を明るい方向へ導いてゆこうとするものです。又、日本BBS連盟、地

**第39回社会を明るくする市民集会及び街頭パレード**  
▷日時 7月7日 午前10時～  
▷場所 市役所前お祭り広場  
市民の皆さん、多数のご参加を!!

# 奥津軽観光フォーラム開催

## 奥津軽の活性化と新たな発展を目指す

「津軽半島観光、これぞ良いのか受入れ」をテーマに、奥津軽観光フォーラムが六月十日、市中央公民館で開かれました。

フォーラムは、(社)五所川原青年会議所(佐々木孝昌理事長)の創立二十五周年記念事業の一環として開催されたもので、津軽半島各地から約百人が出席し、観光客の受け入れ体制について活発な意見交換が行われました。



観光客受け入れて厳しい意見も出されたフォーラム



津軽の味「けの汁」を試食する関西地区エージェント企画担当者(旧平山家にて)

フォーラムでは、山口孝夫同会議所一九八六年度理事長と今謙一同一九八七年度理事長をコーディネーターに、津軽半島一周の視察旅行を終えたばかりの立松浩之さん(日本旅行関西赤い風船旅行部)、対馬寛さん(法華クラブ関西営業本部企画課)、芦沢吉朗さん(日本エアシステム青森支店長)の三人をパネリストに配してパネルディスカッションが行われました。

立松さんは旅行代理店の立場から「津軽半島は自然は素晴らしいが、休憩施設などが未整備で、土産品が少ない」と、また、対馬さんは「ただ待っているだけではお客はこない。関西地方にPRのため積極的に足を運んでほしい」と、芦沢さんは「他の観光地を研究し、その地区にないものを津軽半島にそろえるなど問題意識を持って望んでほしい」と述べるなど津軽半島の観光地を二日間わたって視察したあとの意見交換とあって、関係者にとつては厳しい提言となりました。出席者は、中央の業者の厳しい目に驚きながらも熱心に聞き入っていました。

また、フォーラムに先立ち、津軽半島観光キャンペーン「津軽さいはて紀行」の一環として行われた「関西エージェンツ企画担当者研修旅行」の一行十三人が当市を訪れ、旧平山家住宅を見学、地元関係者と意見を交換しました。

エージェンツからは「宿泊施設やサービスなどの面に不備がある」などの意見があり、地元関係者は早期に改善を図っていくことを申し合わせました。



# 健康で文化的な生活を求めて

北辰大学が開講

去る六月八日、市民文化会館で「平成元年度北辰大学」の開講式が行われ、本年度の学習がスタートしました。

来賓など約百九十人が出席しました。

阿部教育次長は「健康に気をつけて、この一年間を有意義に過ごしてください」と式辞を述べました。

同大学は、健康で文化的なよりよい生活を求めつつ積極的に「生きがいのある創造」を目的として、六十歳以上の男女を対象に、市教育委員会が開講しているもので、今年度で十七回目となります。

この日の開講式には、阿部市教育次長をはじめ学生

開講式のあと、講師に成田亀逸小泊村教育委員会教育長を迎え「リレーしていききたい優しい心」をテーマに第一回目の講座を行い、学生の皆さんは熱心に聞き入っていました。



講演する成田教育長

成田教育長は「リレーしていききたい優しい心」をテーマに第一回目の講座を行い、学生の皆さんは熱心に聞き入っていました。

# 開園25周年を祝う

## 養護老人ホーム「くるみ園」

開園二十五周年を迎えた市立養護老人ホーム「くるみ園」(小原満寿寮長)では、六月七日、同ホームでその記念の祝いを開きました。記念祝いでは、浜田健司



浦島太郎の寸劇などが飛び出した懇親会

市民生部長が「市でも、できるだけ近い将来、立派な老人ホームを建てたいと思っています。身体に気をつけて長生きしてください」とあいさつを述べました。

その後懇親会に移り、おじいちゃん、おばあちゃん達は、赤飯などを食べ、入所者による歌や踊り、寸劇などを見ながら開園二十五周年の喜びを分かち合いました。

# 福祉基金にご寄付 ありがとうございます

○五所川原グリーンスタンプ会(蒔田浪三郎会長) 五万七千九百三十八円…  
売り出しの益金

○五所川原ライオンズクラブ(藤田久会長) 十万円…  
社会奉仕事業の一環として

○五所川原市農業協同組合(中谷惣四郎組合長) 三万円…  
売り出しの益金



## 合同行政相談所を開設

(無料・秘密厳守)

役所の仕事全般について、納得がいかないこと、困っていることなど、どんなことでも結構ですからお気軽にご相談ください。

◇相談内容の例 登記、税金、道路、国土調査、農地、医療保険、年金、老人福祉、役所の窓口等の行政サービス

◇日時 7月11日午前10時～午後3時

◇場所 市中央公民館3階大広間

◇相談者 青森地方務局五所川原支局、五所川原税務署、青森県(広報広聴課・五所川原土木事務所)、市、行政相談委員、青森行政監察事務所

◇問い合わせ先 市民相談室(☎352111番内線281番)へどうぞ。

## 各種講習会のお知らせ

○2級ボイラー技士免許試験準備講習会

◇日時 7月17日～20日(9:00～17:00)

○安全衛生推進者養成講習会

◇日時 7月25日～26日(9:00～17:00)

※場所等詳しいことは、(社)西北労働基準協会(☎356336番)へどうぞ。

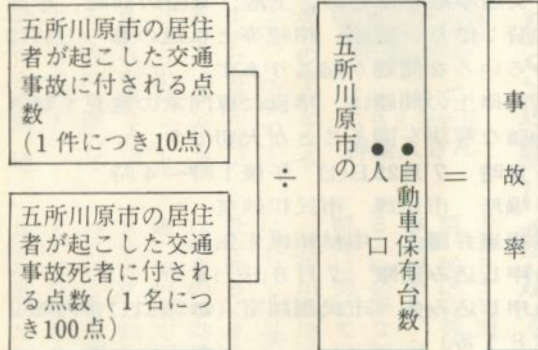
### 市町村別

## 交通事故防止コンクール

◇期間 7月1日～12月31日

◇内容 五所川原市の居住者が県内どこで起こした事故でも、五所川原市の事故件数に算入し、一定の基準により評価のうえ、グループ(A=旧3市・B=新5市・C=町・D=村)ごとに事故率の低い市町村を知事が表彰するものです。

◇事故率



## 交通安全はあなたが主役

## 母子家庭等の児童に 医療費が給付されます

市では、母子家庭等の経済的負担分を助成しています。

- ▷**給付対象者** ①母子及び寡婦福祉法に定める配偶者のない女子が扶養する義務教育終了前の児童 ②父母のない義務教育終了前の児童
- ▷**申請手続** 新しく申請される方は、健康保険証と印鑑を持参してください。継続受給される方は、7月中に更新の手続きが必要です。印鑑、母子家庭等受給資格証、健康保険証を持参してください。
- ▷**問い合わせ先** 市福祉事務所児童係 (☎352111番内線243番) へどうぞ。

## 平成元年度市合同金婚式

**\*対象ご夫婦はお申し込みを\***

今年も、めでたく結婚50年を迎えられた長寿ご夫婦を心からお祝いするため、合同金婚式を行います。

▷**対象夫婦** 婚姻届以来50年(昭和14年届出)を経過したご夫婦。確認のため、戸籍謄本が必要です。

- ▷**申し込み締切** 8月18日(金)  
日時・場所については、追ってお知らせします。
- お申し込みは、市福祉事務所福祉係 (☎352111番内線210番) へどうぞ。

## 平山家文書展

- ▷**期間** 7月11日～8月20日
- ▷**場所** 市歴史民俗資料館
- ▷**展示内容** 代々津軽藩広田組手代を勤めた市内有数の旧家である平山家の古文書を展示します。
- ▷**入館料** 一般 206円、高・大学生 103円、小・中学生52円(20人以上は団体割引があります)
- ▷**開館時間** 午前9時～午後4時
- ▷**休館日** 月曜日

## 県花だんコンクール参加募集

- ▷**対象** 職場・学校・部落会・町内会・子ども会・老人クラブ等
- ▷**受付期間** 7月1日～30日
- ▷**申し込み方法** 所定の申し込み書で市を経由して申し込む。
- ▷**問い合わせ先** 市管理課 (☎352111番内線325番) へどうぞ。

## 五所川原コミュニティ カレッジ講座開設

市教育委員会では本年度もまた青森職業訓練短期大学校のご協力により、コミュニティカレッジ(地域振興大学)を開設します。

本講座では、実際にパーソナルコンピュータに触れながら、いろいろなプログラムを作成し情報処理の実践に挑戦します。

パーソナルコンピュータの取り扱い方やプログラミングの基礎について説明しますので、コンピュータは初めてという人も積極的にご参加ください。

- ▷**開設期間** 7月22日(土)から11月25日(土)までの10日間(午後2時～5時まで)
- ▷**場所** 青森職業訓練短期大学校(市内飯詰)
- ▷**募集人員** 40人(定員になり次第締切)
- ▷**テキスト代** 1,000円
- ▷**申し込み締切** 7月14日(金)
- ▷**申し込み先** 市教育委員会社会教育課  
☎352111番内線248番へ

月 日	講 座 内 容
7月22日(土)	コンピュータのプロフィール
8月5日(土)	
8月19日(土)	プログラム作成の手順
9月2日(土)	
9月16日(土)	プログラミング
9月30日(土)	
10月14日(土)	コンピュータとDOS
10月28日(土)	情報施設見学
11月11日(土)	プログラミング
11月25日(土)	

## 無料法律相談所を開設

**お気軽にどうぞ**

交通事故をはじめ、土地、家屋の問題、金銭の貸し借り、離婚、相続等と私達の暮らしにはいろいろな問題が起こります。

法律上の問題は、早目に専門家の意見を聴き的確な解決を図ることが大切です。

- ▷**日時** 7月22日(土) 午後1時～4時
- ▷**場所** 市民課 市民相談室
- ▷**担当弁護士** 中林裕雄先生
- ▷**申し込み期限** 7月8日(土)まで
- ▷**申し込み先** 市民相談室 (☎352111番内線281番)

相談申し込みは電話でも受け付けます。氏名と相談事項、電話番号をお知らせ下さい。なお、先着10人で締め切らせていただきます。

## 正調ねぶたばやし講習会受講生募集

- ▷日時 7月24日～28日(午後7時～9時)
- ▷場所 産経会館(市役所隣り)4階
- ▷参加料 無料
- ▷問い合わせ先 市商工観光課(☎352111番内線259番)へどうぞ。

## あすなる太鼓打ち手募集

- ▷募集人員 20名(男女を問わず健康な方)
- ▷練習日 7月31日～8月2日(17:30～19:00)  
図書館前の太鼓格納庫
- ▷出演日 8月4日と7日(8:30～15:00)
- ▷締切 7月22日
- ▷申し込み先 市商工観光課(☎352111番内線259番)へどうぞ。

## 国有林の分収育林

—森林の共有者になりませんか—

契約の時、1口当たり50万円を負担するだけで、あとは営林署が責任をもって手入れをし、立木を販売した時、その収益を配分します。

### ◎契約対象森林

- ▷場所 市内水飯詰山国有林105ろ林小班
- ▷面積 4.68ha
- ▷樹種・樹齢 すぎ・31年
- ▷契約期間 24年間

※分収育林のお問い合わせは、金木営林署(☎533115番)へどうぞ。なお、現地案内は随時行なっています。

## 自衛官募集のご案内

自衛隊では二等陸・海・空士を次のように募集しています。

### ◎募集要項

- ▷応募資格 日本国籍を有する18歳以上25歳未満の男子
- ▷応募手続 市役所または自衛隊地方連絡部、同出張所、同募集事務所で受付
- ▷試験日及び試験場 受付時に通知(毎月実施)
- ▷合格発表 合格者には、試験のおおむね1か月後に、入隊案内書を添え採用通知書で通知
- ▷入隊 陸・海・空の要員ごと所定の教育隊に入隊

### ◎身分・待遇

- ▷採用日をもって二等陸・海・空士に任命、特別職国家公務員
- ▷衣・食・住 被服、寝具等は無料貸与、食事、宿舍費無料
- ▷その他 任期満了時に特別退職手当が支給されるほか、勤務内容に応じて各種手当あり

## 受講生募集

働く婦人の家では、次の2講座の受講生を募集します。市内に住所または勤務先をお持ちのご婦人の方、ふるってお申し込みください。

### ☆夏をのりきるスタミナ料理教室

- ▷日時 7月13日(10:00～12:00)・7月14日(18:30～20:30)のどちらか希望の日
- ▷締切 7月12日

### ☆夏休み・お盆のおもてなし料理教室

- ▷日時 7月18日(18:30～20:30)・7月20日(10:00～12:00)のどちらか希望の日
- ▷締切 7月17日

◎募集人員 2講座とも各24名

◎受講料 無料(材料費各1,000円)

※申し込み及び問い合わせ先

働く婦人の家(☎358898番)

## 市民講座受講生募集

—市中央公民館—

- ▷対象者 一般市民及び北辰大学学級生
- ▷日時 7月13日(木)午後2時～3時30分
- ▷場所 市中央公民館3階大広間
- ▷テーマ これからの健康について
- ▷講師 白戸千之先生(白戸胃腸科外科医院長)
- ▷募集人員 150名
- ▷募集期間 7月12日まで
- ▷申し込み方法 電話で住所・氏名をお知らせください。
- ▷申し込み先及び問い合わせ先 市中央公民館(☎356065番)へどうぞ。

## 硬式テニス初心者教室受講生募集

市硬式テニス協会では、毎週初心者及び初級者を対象としたテニス教室を6月から10月まで毎週開催しています。

- 日曜教室 } 午前10時～正午 一般対象
- 火曜教室 } 午前10時～正午 一般対象
- 土曜教室 午後2時～4時 小中高生対象
- ▷会場 市営庭球場(菊ヶ丘公園内)
- ▷申し込み方法 毎週教室開催日に会場で受け付け(随時受け付けています)
- ▷参加資格 西北五地域に居住又は勤務・在学の方
- ▷問い合わせ先 五所川原市硬式テニス協会(小田桐晶☎354814番)へどうぞ。

## 火災情報は

☎34-2323番

## はしか予防接種

市では麻疹(はしか)の予防接種を行います。該当する子どもさんがおられる人はお申し込みください。なお、すでにはしかの予防接種を受けた子どもさんは必要ありません。

▷対象幼児 昭和61年9月1日から昭和63年8月31日までに生まれた幼児(当日は母子健康手帳をご持参ください。)

▷申し込み期間 8月1日(火)から7日(月)まで。(ただし、日曜日は除く)

▷実施期間 9月4日から9日まで。

※今年度からMMRワクチン(麻しん・おたふくかぜ・風しん混合ワクチン)を使用。

●お申し込みの際は、必ず母子健康手帳を持参のうえ市衛生課窓口へどうぞ。接種券を発行いたします。

▷実施方法 各医療機関による個別接種

### ◎実施医療機関

江渡 内科 医院	対馬内科小児科医院
川崎胃腸科内科医院	富田胃腸科内科医院
兼平内科小児科医院	都谷森小児科医院
木村 内科 医院	中村整形外科病院
健生病院五所川原診療所	永田小児科内科医院
佐藤内科小児科医院	白生会胃腸病院
白戸胃腸科外科医院	増田 病 院
清水胃腸科外科医院	三好 診 療 所
莊司 内科 医院	森田 診 療 所
西北中央病院	

## 休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

# ☎34-4999番

(救急医療部会)

桜桃忌青鬼灯の揺れるころ	梅雨明の関をつくりて駅の矮鶏	日盛の入道雲が梅雨明けて	梅雨明や松のみどりに鳥の声	梅雨明の海より青し松並木	風青く句座の明るき草苗忌	青宮に花火の音が声はこぼ	石南花のいわくを語る老一人	夏祭血は争えぬ子の身振り
工藤 仙峯	三和 篁村	木村 秀村	佐々木 夢衣	木村 清香	今 菊三	今 菊三	小山内 孤月	内山 湧村

俳

句

津軽鉄道水車吟社

## 在宅栄養士の実態調査

在宅栄養士で保健事業(健康教育・健康相談)等に協力していただける方を対象に再教育講習会を実施します。

講習会の修了者を登録することにより栄養士バンクを保健所に開設し、健康づくりに役立たせていただきます。在宅栄養士として活動を希望する方は市衛生課に備え付けの「在宅栄養士再教育講習会受講希望者調査表」に記入のうえ、五所川原保健所へ提出してください。

▷締切 7月15日

## 食生活改善推進員養成講座

### 受講生募集

—市衛生課—

地域住民の成人病予防と健康増進を図るため食生活改善推進員を養成する講座です。

▷対象者 市内に居住する婦人で、ボランティア活動に熱意を有する方。

▷内容 食生活を中心とした健康づくりに役立つ正しい知識と技術(成人病予防の食生活等)

▷日時

回	1グループ	2グループ	3グループ
1	8月8日(火)	8月9日(水)	8月10日(木)
2	8月22日(火)	8月23日(水)	8月24日(木)
3	9月5日(火)	9月6日(水)	9月7日(木)
4	9月19日(火)	9月20日(水)	9月21日(木)
5	10月3日(火)	10月4日(水)	10月5日(木)

午前10時～午後3時

▷場所 市働く婦人の家

▷募集人員 150名(1グループ50名)

▷テキスト代 300円

▷締切 7月15日

※なお、各グループの全日程を受講した方には修了証書を差しあげます。

◎上記についての申し込み先及び問い合わせ先 市衛生課(☎352111番内線272番)又は五所川原保健所保健予防課(☎342108～9番)へどうぞ。

## みんなの健康教室

▷日時 7月28日(金) 午後1時

▷場所 市保健センター

▷講師 古川力男先生  
(西北中央病院副院長)

▷テーマ 「胆石症について」

▷主催 北五医師会・市民保健協議会